

コンサルタントの現場から

第17回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

日本の競争力を考える

「3人寄れば文殊の知恵」

かなり以前の話だが、韓国のある企業に経営総合診断に行った時のことだ。経営に関する数値や現場でのやり方はどうなっているかを書類と共に現場を確認しながら質問するのであるが、診断を受けている皆さんから、質問の都度と言えるほど、ものすごく熱心に質問が出た。なぜ、そのような質問をするのかという質問意図の確認、また、そういうことであれば、どうするとよいのかと、具体的なやり方について次から次へと質問が出るのである。時間の関係もあり、診断報告会の時にとりあえずとよいかはお話しすると言って、その場で、折角なので教えてくれと言われ、あまりに熱心なので、少しは、その場で講義してあげる形を進めざるをえなかった。誰もが、熱心にノート

をとり、兎に角、教えてもらったことはすべて自分のものにするという姿勢にみなぎっていた。このような国民性であれば、韓国は、早晩、間違いなく日本を追い越すのではないかと感じさせるものだった。ところが、部品倉庫に行ったら時のことだ。在庫管理の状況を確認したのだが、人によって棚卸表の様式も違えば、日々の出入庫管理表も違う。人によって、まともな管理ができていないところさえある。よくできているAさんに、なぜ、一人一人でやり方が異なるのかと聞くと、「私の担当は、〇〇関係の部品で、□□や△△関係の部品は私には関係ない」との返事がかえってきた。ものすごく熱心に質問し、それはすべて自分のものにするが、組織のものにする

という考え方はほとんどない。このようなことは、部品倉庫に限らず、あらゆる部門で同様であった。流石に今では、このようなことは無くなったが、日本企業と海外の企業との違いは、個人の力で戦うか、組織の力で戦うかの違いではないかと感じた場面であった。

3人寄れば文殊の知恵

日本には、「3人寄れば文殊の知恵」という故事があるが、これは、日本の競争力の原点だったとも言える。各現場で行なわれてきたQCサークル活動や小集団活動は、実は日本で生まれた活動だ。職場のメンバーが一緒に知恵を出し、全員で改善活動を行なう日本ならではのやり方がある。ものづくりを現実にしてきた。ところが、今の日本の製造業では、この強さが失われてきている。以前はQCサークル活動や小集団活動を行っていた企業も、今では、そのような活動がなくなっている企業は多い。実際、筆者も以前は11月の品質月間にはQCサークル大会での講演やコメントターを依頼されたが、ここ数年、日本ではそのような要請を受けることがなくなっている。現場力とは、現場が自ら問題を把握し解決していく力のことであるが、今の日本の製

造業は、この現場力が大幅に低下しているというところだ。日本のものづくり力を取り戻すのはタイ拠点だ。逆には海外拠点の方が、昔日本から移植されたこれらの活動が継続しているところが多。特にタイには日本と同じように協力し合う、助け合うという風土がある。筆者も昔、タイで経営責任者をしてきた時に、この助け合い、協力関係はすごいと感じた経験がある。日本の強さの原点

であった「3人寄れば文殊の知恵」は、タイでは根付いているところが多い。そういう意味では、日本のものづくりの強さを取り戻すのは、タイ拠点の役割ではないかと思う。そこで、気になる点の一つある。以前の日本では、製造現場の誰もが、QCの7つ道具を勉強し、全員が使いこなしていた。実は筆者は、昔、日本科学技術連盟で品質管理の講師陣の一員だったのだが、製造業に限らず、販売部門の方や病院関係、また、金融業の方々

等、ものすごく多くの方が、品質管理の基本を勉強されていた。ところが、今の日本では、このQCの7つ道具を使いこなせる人が大幅に減ってしまった。QCストーリーなど知らない人が多い。さて、気になる点というのは、タイに製造部門の責任者として赴任されてきている方が、もしQCの7つ道具も知らないということになったら、適切な改善指導ができるだろうかというところだ。果たして読者の皆さんの拠点は、いかがであろうか。

<執筆者プロフィール>

高橋 功吉

(たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 常務理事 グローバル事業担当



大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経 BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMC(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マネージメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

ビジネスイベントカレンダー(8月)

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
3	4	5	6	7	8	9
BITEC ビッグ・モーター・セール2015 8月1日~9日 月~金 12:00~22:00 土日 11:00~22:00 ASEAN最大級の自動車展示会						
10	11	12	13	14	15	16
BITEC Bangkok RHVAC 2015 8月13日~16日 10:00~18:00 空調・換気・暖房など大手メーカーが出展 Queen Sirikit National Convention Center タイ・インターナショナル・トラベルフェア2015 8月13日~16日 10:00~21:00 第17回目を迎えたタイ最大級の観光イベント						



日本国の相続税が大増税

~2015年1月から相続税が厳しくなりました。~

世界一重い日本の相続税は、海外居住者にも適用

貴方がタイ王国に居住していたとしても

- ✓ 親が東京23区内に不動産保有 ⇒ 8割の方は支払う可能性が!
- ✓ 親が中小企業のオーナー ⇒ 7割の方は支払う可能性が!

「海外居住者の為の相続税改正早わかり」

無料レポートを入手ください。

横浜国際税理士法人 無料レポート申込

<http://yokohamakokusai.or.jp/report/> からお問い合わせください。

無料レポート「海外居住者の為の相続税改正早わかり」を入手

相続税の対象になってしまう?

ならない

なるかもしれない



●●● 無料レポートを読んでご心配になったら ●●●

頼れる専門家、経験豊富な日本国の税理士にお任せください! 税法・判例等を基に他の土業等幅広いネットワークを活用し解決していきます!

タイ王国にいながら日本国の税理士に相談できます

ご存知ですか?

自動車産業に関連する サプライチェーンの全ての企業は ISO9001 及び ISO/TS16949

認証取得が必須!

日本語によるISOコンサルティング

ISO無料相談会:事前予約制

Thai Iso Consulting Co.,Ltd. (株)タイISOコンサルティング
Interchange Tower 32F
399 Sukhumvit Rd North Klongtoey Wattana Bangkok 10110

E-mail: tahara.n@thai-iso.com

Tel: 09-2984-3680 (担当:田原)